

解説

シラバスとは・・・

教科ごとに、使用教材(教科書及び副読本)、評価の観点及び方法、年間の学習計画学習方法についてアドバイスを記したものです。

例

皆さんが、各教科の学習のねらいや学習計画に対して、正しく理解し、意欲的かつ計画的に取り組むことを目的として作成されたものです。

2学年社会科

1 使用教材

教科書及び副読本など
地理:中学生の地理(帝国書院)・新編中学校社会科地図(帝国書院)・ビジュアル地理(とうほう)
歴史:新編新しい社会(東京書籍)

教科書や資料集など各教科で使用することを明記してあります。

2 評価の観点および方法

評価の観点	評価の方法
① 学習への関心・意欲・態度 社会に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野心・意欲・態度に立って日本の国土や文化について考え国民としての自覚をもとうとする。	日常の授業、ワークシートやプリントへの取り組み
② 社会的な思考・判断 学習の中で課題を見出し、社会のできごとをいろいろな面から考え、正しく判断する。	発言の内容 多様なプリント

観点(国語は5つ、他教科は4つ)の説明と評価方法を明記してあります。

評価の観点	学習計画	主な学習内容
③ 資料活用の技能・表現 データやグラフを適切にも、考えた過程や結果とめたり、発表や話し合	各単元	
④ 学習内容についての知識・理解 日本や世界の地域的なについて理解し、その知	1 学期 地理的分野 第2部3章 「世界の国々を調べよう」 第3部 「世界と比べてみた日本」	① 国内の地域のちがいに注目し学習する ～中華人民共和国を例に～ ② 他の国との結びつきに注目し学習する ～アメリカ合衆国を例に～ ③ まわりの国との協力関係に注目し学習する ～ドイツ(EU)を例に～ ※「EU」の学習として ① 日本の自然環境の特色をとらえる ② 人口の特色をとらえる ③ 地域間の結びつきの特色をとらえる ④ 生活・文化の特色をとらえる ⑤ 資源や産業の特色をとらえる
	2 学期 歴史的分野 第3章「中世の日本」 2 東アジア世界とのかかわりと社会の変動	① モンゴルの襲来と日本 ② 南北朝の動乱と東アジアの変動 ③ 室町幕府と経済の発展 ④ 民衆の成長と戦国大名

1年間の学習計画です。この例の2年社会科では、1学期に地理分野、2学期には歴史分野を学習します。

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学校	家庭
	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ・授業中は教科書、地図帳、資料集を開け、先生の話を中心して聞こう。 ・黒板に書いたことや自分で気づいたことを工夫してまとめよう。 ・授業での発問などには、積極的に参加して発表しよう。 ・プリントは授業の最後に提出し、ワークについても提出期限を守ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で習ったところはワークで確認しておこう。定期テスト前にもう一度復習しよう。 ・テストで間違えた問題は復習しておこう。 ・予習として、教科書を読んでおこう。 ・授業や新聞、テレビなど様々な情報で出てきた地名などは自ら資料集などを使って調べよう。

各教科から学習方法のアドバイスを明記してあります。評価につながる事柄も記してあります。

